

平成19年度美祿市決算報告

平成19年4月1日から平成20年3月20日（合併前）までのものと、平成20年3月21日から平成20年3月31日（合併後）までのものを合算し、旧1市2町、3組合（美祿地区衛生組合・美祿地区消防組合・美祿郡環境衛生組合）間で重複する経費と、旧団体打切決算にかかる旧市町歳計剰余金・旧市町借入金返済金等を控除しています。

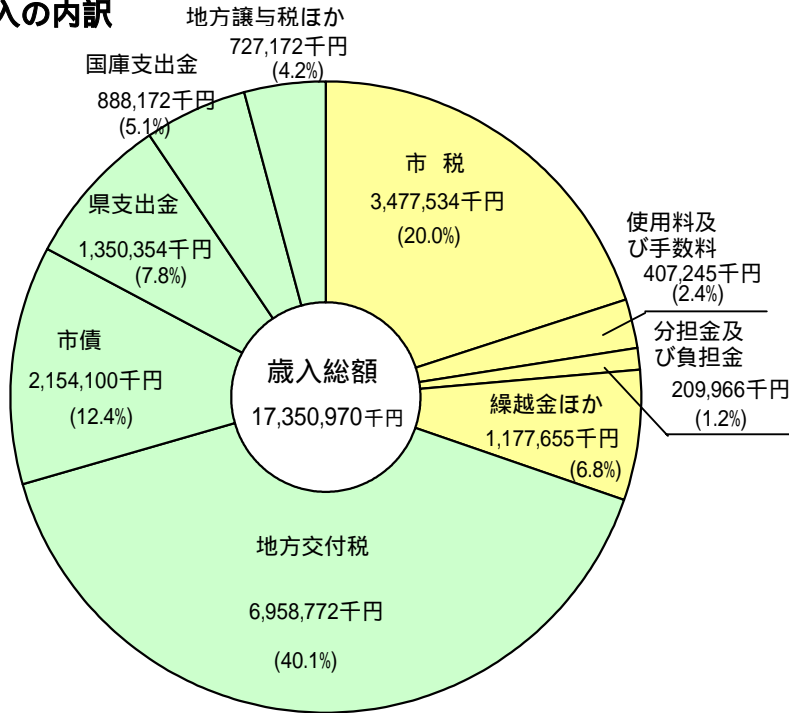
なお、合併により会計の整理統合を行っていますが、新市の会計区分を基準に作成しています。

一般会計

（単位：千円）

歳入	歳出	歳入歳出差引	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支
A	B	A - B C	D	C - D E
17,350,970	17,031,478	319,492	94,403	225,089

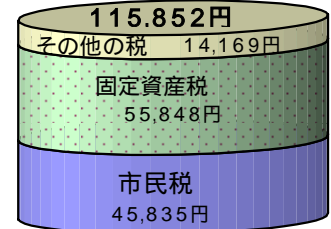
歳入の内訳



市税の内訳

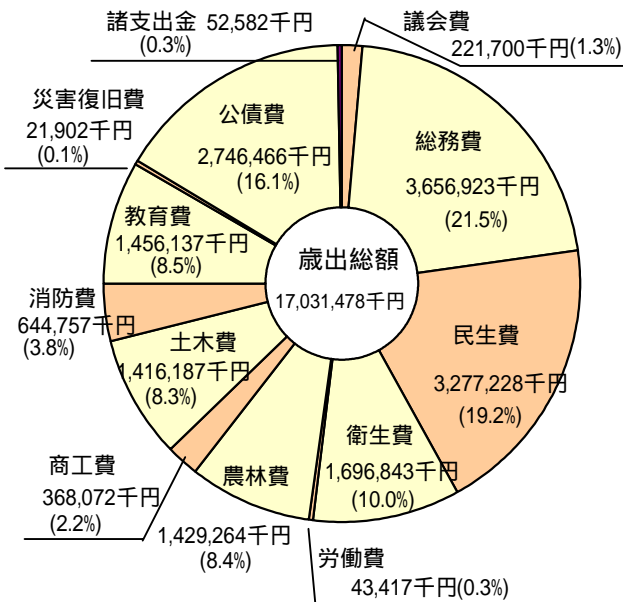
区分	金額 (千円)
個人市民税	1,064,315
法人市民税	311,517
固定資産税	1,676,390
軽自動車税	76,707
市たばこ税	169,181
鉱産税	60,114
特別土地保有税	7,532
入湯税	1,139
都市計画税	110,639

市民一人当たりの市税負担

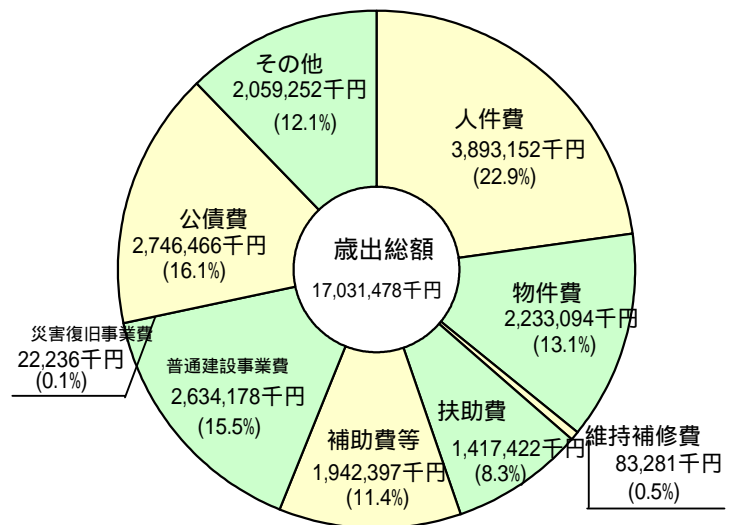


歳出の内訳

目的別歳出

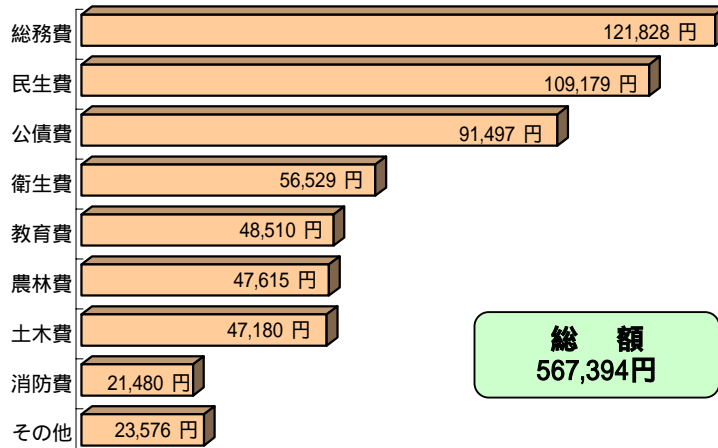


性質別歳出



「一人当たり」の項目は、平成19年4月1日現在の住民基本台帳人口(30,017人)によります。

市民一人当たりに使われたお金



平成19年度末市債残高

(単位：千円)

普通債	13,867,055
災害復旧債	140,847
転貸債	63,585
地方税減収補てん債	12,420
減税補てん債	701,950
臨時税収補てん債	126,916
臨時財政対策債	3,951,511
退職手当債	522,400
合計	19,386,684

特別会計

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	3,606,067	3,435,069
観光事業特別会計	765,645	2,327,255
環境衛生事業特別会計	34,014	34,014
住宅資金貸付事業特別会計	6,568	39,269
老人保健医療事業特別会計	4,673,066	4,738,011

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
農業集落排水事業特別会計	294,271	294,271
介護保険事業特別会計	2,637,663	2,494,696
簡易水道事業特別会計	411,268	406,680
公共下水道事業特別会計	1,557,966	1,557,966
訪問看護事業特別会計	16,819	16,819

財産及び一時借入金の現在高

(単位：千m²、千円)

土地 (地積)	建物 (延面積)	土地のうち山林 (面積)	基金	一時借入金
51,675	263	47,965	3,085,223	-

特別会計の市債残高

(単位：千円)

観光事業特別会計	137,011
環境衛生事業特別会計	10,308
住宅資金貸付事業特別会計	14,582
農業集落排水事業特別会計	1,796,168
介護保険事業特別会計	10,893
簡易水道事業特別会計	1,781,058
公共下水道事業特別会計	5,733,998
合計	9,484,018

平成19年度水道事業会計決算

1. 事業の概要

平成19年度における配水量は2,283千m³ (上水道 1,845千m³、簡易水道 438千m³) となりました。また、1日平均配水量は、6,237m³となり、有収水量については、1,834千m³ (上水道 1,481千m³、簡易水道 353千m³) となりました。

なお、事業の概要及び経理の状況の数値は、合併前を含む平成19年度の数値です。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1 上水道営業収益	190,077	5 上水道営業外収益	30,748
2 簡易水道営業収益	45,698	6 簡易水道営業外収益	78,111
3 上水道営業費用	196,149	7 上水道営業外費用	56,886
4 簡易水道営業費用	69,531	8 簡易水道営業外費用	11,887
営業損失	29,905	営業外利益	40,086
		9 特別損失	359
		当年度純利益	9,822

イ 貸借対照表 (平成20年3月31日)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	3,503,176	3 固定負債	11,070	5 資本金	2,140,276
2 流動資産	505,121	4 流動負債	8,246	6 剰余金	1,848,705
資産合計	4,008,297	負債合計	19,316	資本合計	3,988,981
				負債資本合計	4,008,297

【平成20年3月31日現在企業債残高 2,082,644千円】

平成19年度病院等事業会計決算

1. 事業の概要

平成20年3月21日の合併により、病院等事業として、美祿市立病院、美祿市立美東病院、美祿市介護老人保健施設グリーンヒル美祿、訪問看護ステーションみね及び美秋訪問看護ステーションを有することとなりました。

以下の事業概要の数値は、合併前を含む平成19年度の数値です。なお、訪問看護事業については、合併後に事業分離及び企業会計への移行をおこなったため、合併後11日間の数値を掲載しています。

(単位：人、千円)

	病 院 事 業			介護老人保健施設事業(グリーンヒル美祿)	訪 問 看 護 事 業		
	美祿市立病院	美祿市立美東病院	計		訪問看護ステーションみね	美秋訪問看護ステーション	計
入院患者・入所者	41,611	35,549	77,160	21,085	-	-	-
外来・通所・利用者	57,093	52,018	109,111	4,543	46	120	166
総 収 益	2,109,094	1,528,585	3,637,679	298,434	326	1,011	1,337
総 費 用	2,216,461	1,673,591	3,890,052	321,612	98	14	112
純 利 益	107,367	145,006	252,373	23,178	228	997	1,225

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1 事業収益	3,436,403	3 事業外収益	325,990
2 事業費用	3,990,909	4 事業外費用	220,868
事業損失	554,506	事業外利益	105,122
		5 特別利益	175,058
		当年度純損失	274,326

イ 貸借対照表(平成20年3月31日)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	5,843,042	4 固定負債	13,450	6 資本金	5,244,768
2 流動資産	1,052,400	5 流動負債	327,364	7 剰余金	1,400,686
3 繰延勘定	90,826	負債合計	340,814	資本合計	6,645,454
資産合計	6,986,268			負債資本合計	6,986,268

【平成20年3月31日現在企業債残高 4,743,922千円】

平成19年度美祿市土地開発公社の決算

1. 事業の概要

土地開発公社は、良質で低廉な宅地の供給を目的としており、人口定住対策の一環として分譲用地の販売促進を行っています。

平成19年度の事業内容として、大嶺駅周辺整備用地10,786㎡を総額95,438千円で売却処分しています。

また、市町村合併に伴い、美東町・秋芳町土地開発公社から事業用地614,960㎡を524,520千円、旦住宅団地に係る周辺整備施設等を56,035千円で取得しています。

分譲概要(平成20年3月31日現在)

	計画区画 a	分譲区画	契約区画 b	契約率 b/a
一般住宅	938	800	567	60.4%
美祿住宅団地(来福台)	886	748	534	60.3%
旦住宅団地(りんどうの丘)	34	34	29	85.3%
長田住宅団地	15	15	4	26.7%
湯の口住宅団地	3	3	0	0.0%
集合住宅	96	96	96	100.0%
美祿住宅団地(来福台)	96	96	96	100.0%
計	1,034	896	663	64.1%

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1 事業収益	95,438	4 事業外収益	1,419
2 事業原価	95,438	5 事業外費用	1,324
3 販売費及び一般管理費	248	事業外利益	95
事業損失	248	当年度純損失	153

イ 貸借対照表(平成20年3月31日)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	56,246	3 固定負債	2,503,200	5 資本金	10,000
2 流動資産	2,484,264	4 流動負債	46	6 準備金	27,264
資産合計	2,540,510	負債合計	2,503,246	資本合計	37,264
				負債資本合計	2,540,510

平成19年度美祢観光開発株式会社の決算

1. 事業の概要

美祢観光開発株式会社は、指定管理者として道の駅「おふく」の管理運営を行っています。

平成19年度の事業の概要は、次のとおりです。

未だに停滞している地方経済に追い打ちをかけるように、原油などの原材料の高騰は、中小零細企業や農業に深刻な打撃をあたえており、食品などの値上げは家計を圧迫し、個人消費の減退に拍車をかけています。

このような状況下において、なんとか集客力の回復ということで、昨年度からの温泉「かけ流し方式」や、今年初旬に「足湯」を開設し、集客に努めました。非常に好評ではあるが、予定収益には届きませんでした。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1 売上高	259,545	4 営業外収益	1,919
2 売上原価	148,169	5 営業外費用	48
売上総利益	111,376	営業費用等損失	125,318
3 販売費及び一般管理費	127,189	6 特別損失	16
		法人税住民税及び事業税	182
		当年度純損失	14,140

イ 貸借対照表(平成20年3月31日)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	2,928	3 固定負債	20,000	5 資本金	30,000
2 流動資産	46,225	4 流動負債	20,075	6 利益剰余金	20,922
資産合計	49,153	負債合計	40,075	純資産合計	9,078
				負債純資産合計	49,153

平成19年度美祢農林開発株式会社の決算

1. 事業の概要

平成19年12月25日設立、森林保護のための伐採整備、企画運営の事業を営むことを目的として、当初の業務として、美祢社会復帰促進センター内での刑務作業を利用した竹の割箸製造に取り組みを始めました。

今年度は、センター内刑務作業場の整備開始に伴う準備、並びに従業員の作業訓練、更には3月26日より受刑者に対する作業訓練を始めました。

竹の割箸については、流通しているほとんどが中国製品である現況の中、「安心、安全な国産の割箸」を目指しています。

2. 経理の状況

(単位：千円)

ア 損益計算書(平成19年12月25日から平成20年3月31日まで)

1 売上高	0	3 販売費及び一般管理費	1,375
2 売上原価	0	4 営業外収益	5
売上総利益	0	営業費用等損失	1,370
		法人税等	38
		当年度純損失	1,408

イ 貸借対照表(平成20年3月31日)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	300	3 流動負債	673	4 資本金	20,000
2 流動資産	18,965	負債合計	673	5 利益剰余金	1,408
資産合計	19,265			純資産合計	18,592
				負債純資産合計	19,265

